

令和元年9月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和元年9月分について、輸出は「船舶類」が増加したものの、「自動車」、「鉄道用車両」などが減少したことから対前年同月比8.8%の減少となった。また、輸入は「とうもろこし」などが減少したものの、「自動車」、「粗鉱物」などが増加したことから、同5.1%の増加となった。

その結果、差引額は1,297億円（同15.1%の減少）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,021億円	▲8.8%	725億円	+5.1%	1,297億円	▲15.1%
	3カ月連続の減少		2カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1)船舶類	28億円	全増	輸入	増加品目	(1)自動車	658億円	+4.9%	
		(2)自動車の部分品	3億円	+22.3%			(2)粗鉱物	6億円	+508.0%	
		(3)その他の化学製品	19億円	+1.3%			(3)織物用糸及び繊維製品	3億円	+52.5%	
	減少品目	(1)自動車	1,917億円	▲9.2%		減少品目	(1)とうもろこし	3億円	▲32.9%	
		(2)鉄道用車両	0億円	▲98.7%			(2)魚介類及び同調製品	2億円	▲35.4%	
		(3)荷役機械	4億円	▲53.5%			(3)コバルト及び同合金	1億円	▲46.9%	
	地域別動向		北米、西欧が減少、中南米は増加			地域別動向	中東欧・ロシア等、北米が増加、西欧は減少			

（参考）ドルレートは、106.69円（前年同月比4.0%、4.44円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。